**令和３年度第８回全国高等学校７人制ラグビーフットボール大会**

**山口県予選会**

**実　施　要　項**

１　主　　催　　山口県ラグビーフットボール協会

２　後　　援　　読売新聞社

３　主　　管　　山口県高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部

４　期日 　 令和３年５月３０日（日）

５　会場　 俵山ヤマネスタジアム

６　競技規則　　(1)　令和３年度(公財)日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。

(2)　試合時間は７分ハーフとし、ハーフタイムは２分以内とする。

(3)　シンビンは、２分間とする。（オンプレータイムで計測）

(4)　交替・入替えのプレーヤーは、１チームあたり５名以内とする。１チームあたり５名まで入替えあるいは交替することができる。

(5)　入れ替わったプレーヤーは負傷したプレーヤーの交替として、その試合に再び加わることができる。

(6)　試合時間中に勝敗が決しない場合は引き分けとし、次回戦への進出権は以下の方法で決定する。

①トライ数の多いチーム。

②トライ数も同数の場合は、ペナルティートライ(PT)数の多いチーム。

③ペナルティートライ(PT)数も同じである場合は、抽選にて決定する。

(7)　決勝戦において同点の場合は、両者優勝とする。

(8)　決勝戦において同点の場合は、全国大会への出場権は以下の方法で決定する。

①トライ数の多いチーム。

②トライ数も同じ場合は５分間の延長戦を行い、先に得点したチームを上位とする。得点はトライ、ＤＧ、ＰＧのいずれでもよいこととする。

③延長戦においても勝敗がつかない場合は、抽選により決定する。

(9)　優勝チームは令和３年度第８回全国高等学校７人制ラグビーフットボール大会への出場権を得る。

７　競技方法　 (1)　試合はトーナメント勝ち抜き法により優勝チームを決定する。

(2)　試合組み合わせは、第１回学校体育運営協議会（ラグビー専門部）で決定する。

８　参加資格　　(1)　参加チームは学校教育法に定める高等学校に所属するチームで、山口県高等学校体育連盟ならびに山口県ラグビーフットボール協会に加盟していること。全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(2)　１チームの登録選手は１５名以内とする。ただし、１試合のベンチ入りは１２名までとする。（試合ごとに１２名を変更してもよい）

(3)　参加選手の資格は校長が学業、身体、人物など適当と認めた者で、次の諸項に該当する者であること。

ア　(公財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録をしている者。

イ　年齢は、平成１４（２００２）年４月２日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技３回までとし、同一学年での出場は１回限りとする。

ウ　転校後６ヶ月未満の者の参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、山口県高等学校体育連盟会長の許可が必要である。

(4)　統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(5)　留学生・外国人選手の出場について

ア　卒業を目的とした留学生徒に限る。

イ　出場できる人数は１名までとする。

９　表彰　　優勝校、準優勝校を表彰する。

１０　参加申込　　参加申込書を第１回学校体育運営協議会（ラグビー専門部）に提出すること。但し、申込提出後の負傷その他の事由により選手を変更する場合は、当該チームの初戦当日までに届出てその承認を受けること。

１１　抽選会　　令和元年５月１２日（水） １０：００～

山口県立山口農業高等学校　研修会館

〒７５４－０００１　山口市小郡上郷９８０－１

【競技に関する注意事項】

1. 水分補給について

ハーフタイムのみグラウンドに入ることができる。

1. ハーフタイム

①　ハーフタイムは２分以内とする。

②　ハーフタイムはベンチに戻らず、サイドチェンジと水分補給を行う。競技区域内に入ることができるのはウォーター係のみとする。顧問等、スタッフは競技区域内に入ることはできない。

1. キックについて
   1. コンバージョンは３０秒以内。
   2. トライを取られたチームは、すべて自陣の１０メートルライン近くに行かなければならない。
   3. ペナルティーゴールは３０秒以内。
   4. 試合再開のキックは、ペナルティキックまたはドロップゴールが行われ成功もしくはデッド　　 となってから３０秒以内。
   5. ペナルティキックまたはフリーキックは与えられて３０秒以内。

【４】スクラム

①　味方のプロップ同士のバインドは不可。

②　スクラム終了までバインドを継続。

③　レフリーはボール投入の合図はしない。

【５】　イエローカードについて

①　同一試合で同一選手が２回目の一時退出を宣告された場合、その選手は退場とし、最低限次の１試合を出場停止とする。

②　大会中に同一選手が３回目の一時的退出を宣告された場合、その選手はその場では退場とならないが、最低限次の１試合を出場停止とし、大会実行委員会にてその後の処分を決定する。本大会のみの適用となり、その後の他大会への累積はしない。

【６】　レッドカードについて

退場者については最低限、次の１試合を出場停止とし、チームに警告するとともに、大会実行委員会にてその後の処分を決定する。本大会のみの適用となり、その後の他大会への累積はしない。

【７】　セーフティアシスタントについて

　　　①　各チームから１名を出し、以下の役割・任務・心得を遂行すること。

　　　　役割　負傷者が出たと判断した場合は、躊躇することなくただちに競技区域内に入る。

　　　　任務　試合の進行を円滑にし、プレーヤーの安全を図る。

　　　　心得　チーム付きではなく、中立の立場で、迅速かつ機敏な行動を心がける。

　　　②　インカム等の通信機器の使用は禁止する。

　　　③　負傷者が出たとき以外は、競技区域内に入らない。